

# 鯉のぼりに夢を乗せて

小江戸川越春まつりのイベントとして行われた「およげ鯉のぼくん!!」。子どもたちが思い思い



鯉のぼりきれいだね!

の色を塗った鯉のぼりが大正浪漫夢通りの空を気持ちよさそうに泳いでいました。中には「日本を元気に」と書かれている鯉のぼりも。

端午の節句に男子の健やかな成長を願って飾られる鯉のぼり。近くの保育園から散歩に来ていた男の子に将来の夢を聞くと「大きくなったら消防士になりたい」と笑顔で話してくれました。

# 桜舞う中、舟遊を満喫

4月6日に北公民館前の新河岸川河畔で開催された「小江戸川越春の舟遊」。今年は桜の開花が早く満開の桜を見上げながら、とはなりませんでした。散った花びらが水面をピンク色に染め、



桜舞う中、乗舟を待つ人たち

幻想的な雰囲気をつくり出していました。天候が心配される中、合計330人が和舟に乗舟し、舟の上から写真を撮ったり、周囲に手を振ったりしながら、春のひとときを楽しんでいました。



## ふおとニュース



### ご存知ですか? 「ゾーン30」



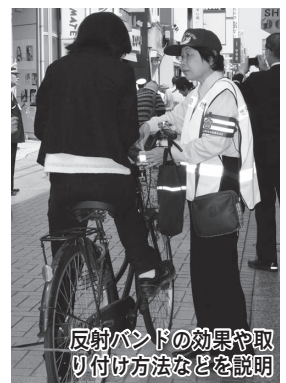
路面表示

宮元町・山田地区に「ゾーン30」と路面に表示されたエリアがあります。「ゾーン30」とは、歩行者や自転車の安全確保のため、区域内の最高速度を30km/hに規制する交通安全対策のことで、平成28年度までに市内9地区で整備される予定です。子どもの帰りを待っていた保護者の方は、「歩行者への安全意識が高まるといいですね」。

### 交通事故をなくそう



4月10日に行われた「交通事故死ゼロを目指す日及び自転車安全利用の日街頭キャンペーン」。クレアパーク周辺で、川越市交通安全推進協議会の加盟団体の皆さんが中心となって、チラシや反射バンドなどを配り、交通安全と安全な自転車利用を呼びかけました。



反射バンドの効果や取り付け方法などを説明